

② 地層の重なり方，地層の色や特徴，がけの高さなど気付いたことを書き入れる。

③ このがけの高台は塊状の④層や葉理のみられる③層や，塊状の②層がつもってできていることを理解する。

④ ③層を追ってみよう。麓まで続いて見られる。このことから地層は水平方向に広がっていることを理解する。

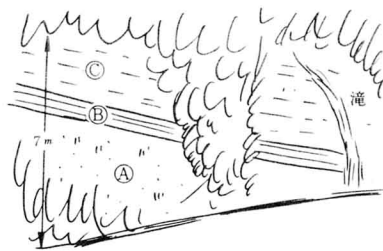
(3) 地層に近づいてその特徴を観察させる。

④層は葉理の見られない塊状の砂質の凝灰岩層です。

③層は暗青色を帯びた，厚さ50cmの凝灰岩質の頁岩で，表面は細かくくだけやすくなっています。

②層は暗灰色を帯びた，塊状の頁岩層です。この頁岩層は上部になると，葉理が見られるようになります。

このがけに見られる④，③，②層は中新世の後期のたい積物で，やがて陸化が始まります。



2、川原のようすと流水のはたらき

(1) 調べる場所

第2分団大塩一班ポンプ庫の近く

(2) 道路上から，川原のようすや，水の流れを観察する。

① 川の全景をおおづかみにスケッチし，川原や，水の流れている様子，川床に見られる大きなレキなど，気付いたことを書き入れる。

② 川が大きく曲がっている所で，レキからできている川原は，内側

